

経営比較分析表（令和6年度決算）

群馬県 富岡市

| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似団体区分 | 管理者の情報 |
|-----------|-------------|------------|--------|--------------------------------|
| 法適用 | 下水道事業 | 特定地域生活排水処理 | K2 | 非設置 |
| 資金不足比率(%) | 自己資本構成比率(%) | 普及率(%) | 有収率(%) | 1か月20m ³ 当たり家庭料金(円) |
| - | 90.22 | 11.77 | 100.00 | 4,180 |

| 人口(人) | 面積(km ²) | 人口密度(人/km ²) |
|------------|--------------------------|-------------------------------|
| 45,172 | 122.85 | 367.70 |
| 処理区域内人口(人) | 処理区域面積(km ²) | 処理区域内人口密度(人/km ²) |
| 5,283 | 117.69 | 44.89 |

グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）

【】 令和6年度全国平均

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ①「経常収支比率」は、100%を超えています。一般会計繰入金を受けているため、より一層の経費削減、使用料収入の確保により更なる経営改善が必要です。
- ③「流動比率」は、100%を超えており、短期的な債務に対する支払能力があるといえます。
- ④R2の数値に計上誤りがあり、本来は「191.75%」となります。企業債残高対事業規模比率は、企業債残高が減少したことにより減少しました。引き続き計画的に償還を行い、残高の減少に努めます。
- ⑤「経費回収率」は、全国平均値、類似団体平均値を上回っているものの、100%を下回っているため、汚水処理費用の削減が必要です。
- ⑥「汚水処理原価」は、全国平均値、類似団体平均値を下回っており、効率的な汚水処理ができています。引き続き維持管理費を削減し、経営改善を進めていきます。
- ⑦「施設利用率」は、全国平均値、類似団体平均値を上回っており、今後も施設利用率の向上を図っていきます。
- 以上のことから、健全経営を続けるため、維持管理費削減に向けた取り組みが必要であり、委託業務の見直しや浄化槽の譲渡を進めていきます。また、令和10年度の使用料改定に向け準備を進めていきます。

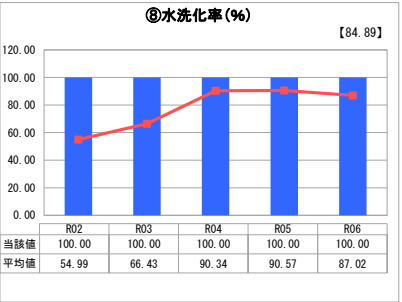
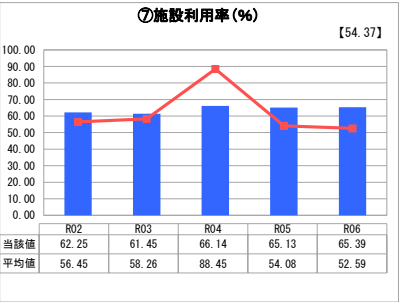
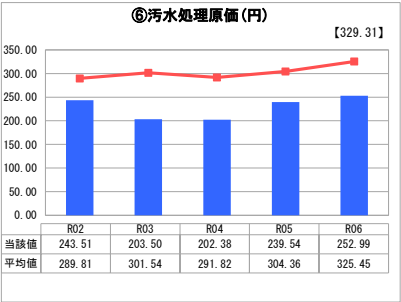
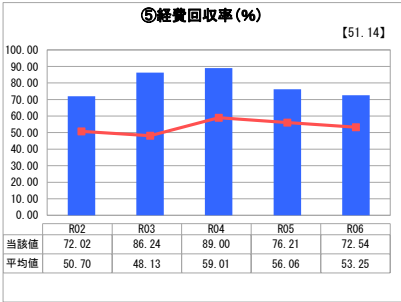
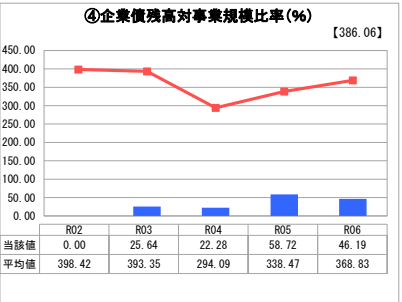
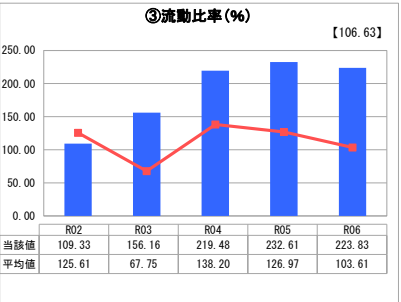
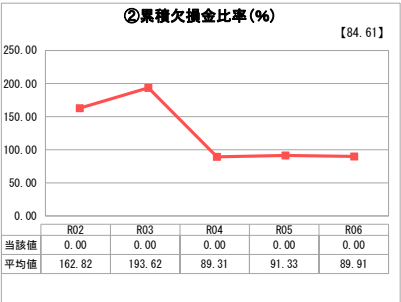
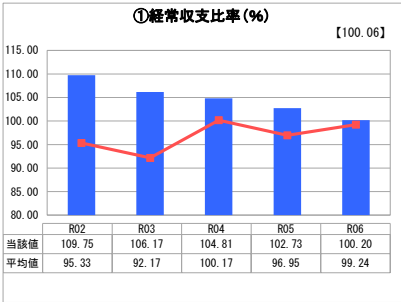
2. 老朽化の状況について

- 供用開始後16年であり、浄化槽の老朽化が進んでいるため、計画的に部品交換を行う必要があります。また、保守点検、清掃を定期的に実施し、故障を未然に防ぐよう努めます。

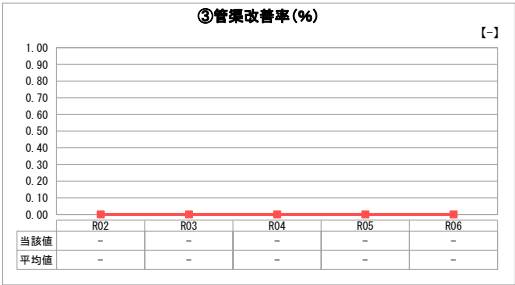
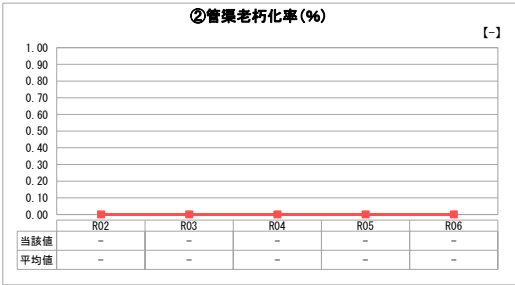
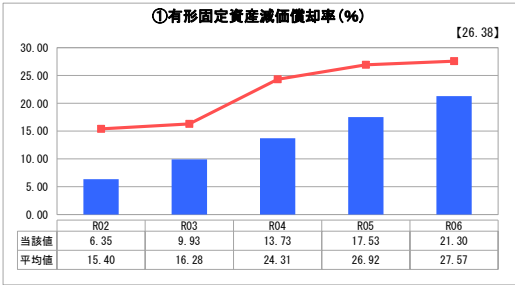
全体総括

- (1) 令和元年度より地方公営企業法の全部を適用しています。
- (2) 人口減少や節水型社会の浸透による使用料収入の伸び悩み、施設の維持管理費用の増加が見込まれ、経営状況は厳しさを増しています。サービスの安定的な継続のために、汚水処理費用の削減や使用料収入の確保など今までの経営改善が必要です。また、令和10年度の使用料改定に向け準備を進めていきます。
- (3) 中長期的な経営の基本計画である「富岡市下水道事業経営戦略」に基づき、計画的かつ効率的な施設整備や施設管理を徹底し、安定的な事業運営に努めます。
- (4) 令和2年度で市町村設置型浄化槽の新規設置の受付を終了し、令和3年度で設置工事が完了しています。令和5年度からは、設置後15年を経過したのから順次無償譲渡を行っています。

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。